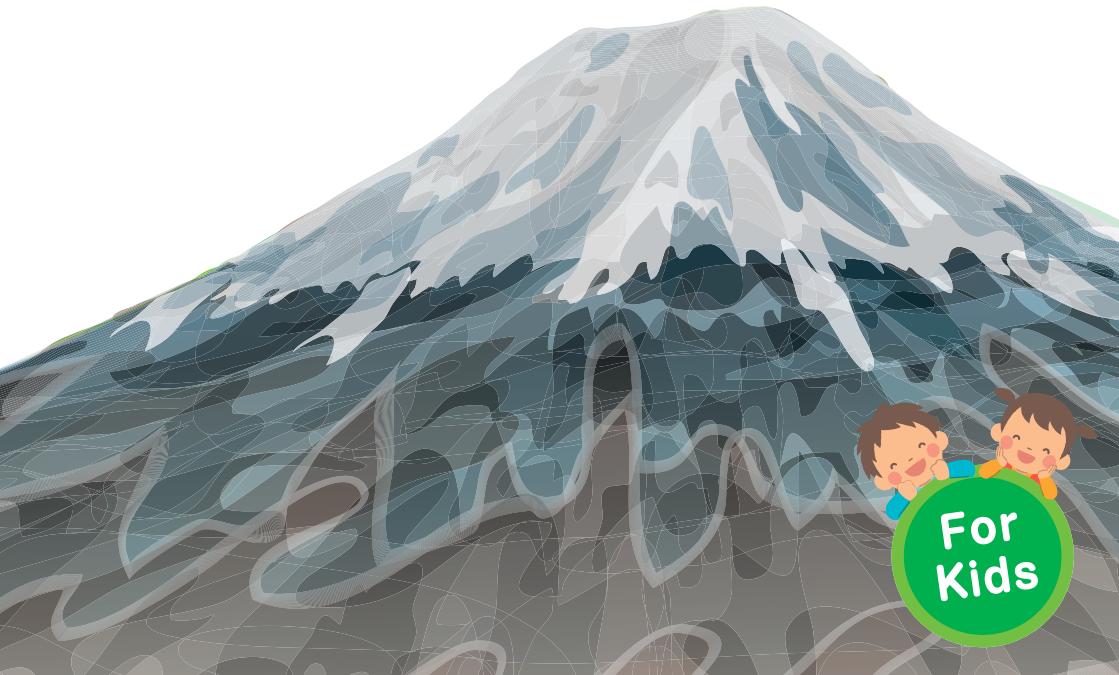




富士山の 森づくり

A small brown squirrel is perched on the top of the letter 'I' in '森づくり'.

「みんなで学ぼう 100年の森づくり」



世界文化遺産

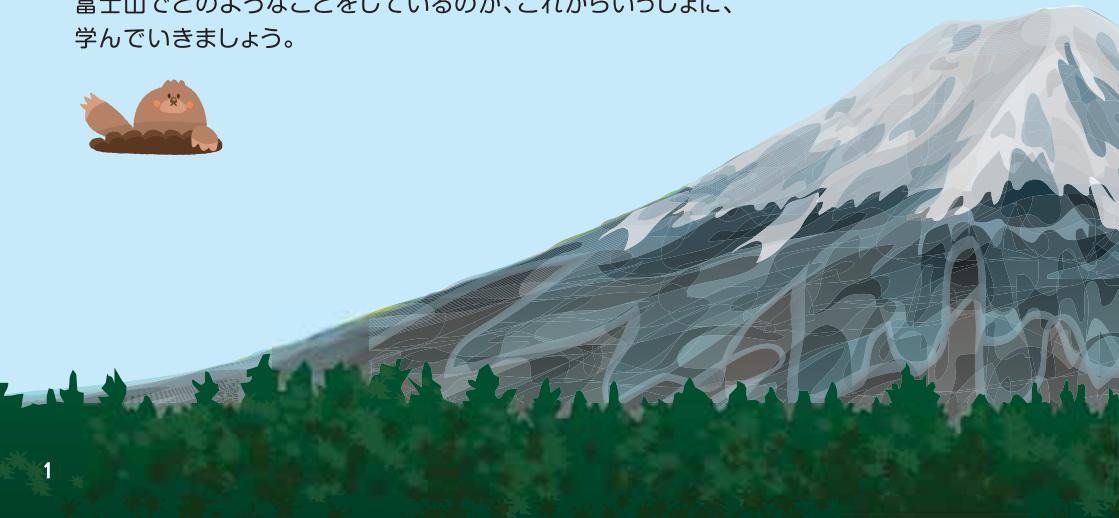
せ かい ぶん か い さん
2013年、富士山は世界文化遺産にとうろくされました。富士山の美しい姿は、昔から、
また神さまのいる山として大切にされてきました。そうして守りつづけてきたので、

君のイメージする富士山はどんな姿かな？



このように、世界中の人たちがみりょくを感じている富士山で、
わたしたちは“森づくり”をしています。

富士山でどのようなことをしているのか、これからいっしょに、
学んでいきましょう。



“富士山”

詩や歌によまれたり、絵にえがかれたりしてきました。
その大切さが世界中の人々にみとめられたのです。

富士山にも森はあるの？

富士山は、日本で一番高い3,776mの山。世界中から人がおとすれます。
そんなに高い山にも森があるのでしょうか。



考えてみよう！ 富士山の森はどこにある？ 富士山の森ってどんな森だろう？



人工林



天然林



樹海



じつは富士山には、ふもとから五合目あたりまで森があります。

とても高い山なので、高さによってさまざまなしゆるいの木や植物が生えています。

富士山の森には、富士山がふん火したあと、自然の力でできあがった樹海などの天然林と、木を使うために人によって植えられた人工林があります。

なんと、そのわりあいは天然林が55%、人工林が45%で半分近くが人工林なのです。
人工林の多くは山梨県が、かんりしています。



どうして森づくりをしているの？



富士山の人工林には、冬になっても葉が緑色のままの「シラベ」という木や、
寒さから身を守るために葉を落とす「カラマツ」という針葉樹が多く植えられています。



シラベ



カラマツ

しかし、2002年、シラベの森で大へんなことが!!

トウヒツヅリヒメハマキというガの幼虫が大発生してシラベの葉っぱを食べてしまい、
東京ドームの20倍の広さの森がかれてしまったのです。

シラベばかりが植えられている場所だったので、ひがいがいっせいに広がってしまいました。



トウヒツヅリヒメハマキの幼虫



かれたシラベの木

そこで、わたしたちは、虫のがいをうけた場所で、
森をふたたびとりもどすプロジェクトをスタートさせたのです。



こんな森づくりをするんだ!

1 早く元気な森を どりもどそう

木がかけた場所はほうっておいて
も、いつか森にもどるかもしれません。
でも、少しでも早く元気な森に
もどすために、わたしたちの手で
苗木を植えて育てています。



4 森について 多くの人に 知ってもらおう

森のはたらきやめぐみを知つてもら
うために、たくさんの人々に森づくりに
さんかしてもらっています。富士山
だけでなく世界中の森が大切な
ことにきづいてほしいのです!



2 みんなが同じ ほうほうで 森づくりをしよう

森がもつたらきを十分にはつきで
きるように、森づくりのルールを決
めています。活動地に合った木の
しゅるいを研究者にえらんでもら
い、植え方や育て方
もおしえてもらって
います。



3 美しい 富士山を守ろう

大切にされてきた富士山のけし
きを守るために、元気で美しい森を
めざしています。それは、針葉樹と
広葉樹がまざった、色とりゆたか
で生き物もたくさんすめる森です。



5 山ではたらく人も、 町も元気になって もらおう

森づくりでは、山ではたらくプロに
も助けてもらっています。みんなが
森づくりにさんかし、おうえんして
くれることで、山で
はたらく人や地いき
の人も元気をもらっ
ています。



こんな森にしたい！



天然林 のような森

自然の力でできあがった、まわりにある天然林と同じような森をめざしています。そのような森は、強風や虫のがいにも負けることが少ないからです。



針葉樹と 広葉樹のある森

針葉樹と広葉樹の両方が生えていく森は、さいがいをふせいでたり、おいしい水のみなもとになってくれたり、森のはたらきをしっかりはっさしてくれます。



さまざまな生きものが すめる森

植えた木に実がなれば生きものたちが食べ、そのタネを遠くへ運んでくれます。そして、また新しい草木が森に生えて、さまざまな生きものが住むゆたかな森になります。



イラスト: 蒲原久雄氏 活動地設置看板より抜粋

〈開始時〉

同じじゅるいの針葉樹(シラベ)ばかりだった森の一部をきり、いろいろなじゅるいの広葉樹を植えました。

→ 〈現在〉

植えた木の手入れをしながら、成長を見守っています。

→ 〈100年後〉

人や生きものにめぐみをくれる、ゆたかな森をめざしています。

どうやって森をつくっているの？



どんな木を植えているの？

まわりの天然林でよくみられる広葉樹を5しゅるいえらび、そこからタネをあつめて苗木をそだてました。



ブナ



ミズナラ



ヤマハンノキ



カエデ

ここがポイント！

自然の森に近づけるため、タネは、活動地の近くにある木からもらったよ！

ここがポイント！

えらんだ木はどれも実のある木。大きくなって木の実をつけたら動物たちのエサにもなるよ！



どうやって植えているの？

苗木はおおよそ3m×3mの広さに1本のわりあいで植え、シカに食べられないようにネットをとりつけています。



根巻き苗



植栽（しょくさい）

ここがポイント！

シカよけネットがたおれないように、3本の竹をつかってしっかりネットをささえているよ！



シカよけネット

ここがポイント！

富士山のきびしい自然かんきょうでもしっかりねづくよう、苗木の根に土をつけたまま植えることができる「根巻き苗」を使っているよ！



植えたあともなにかするの？

■モニタリング調査 ちょうさ

植えた木の成長やまわりの自然の変化などをしらべ、次の活動にいかしています。
このような活動のことを「モニタリング調査」とよびます。

ここがポイント！

植えた木の成長だけでなく、森づくりの場所にどれくらいシカが来ているのかもしらべているよ。



太さをはかる



高さをはかる



シカのせいたいをしらべる

みんなの身体測定と同じだね！



■手入れ

富士山のきびしい自然の中で、植えた木が強い風でたおれたり、シカに葉っぱを食べられてしまうことがあります。

たおれた木を起こしたり、シカよけネットを直したりするのも、大切な作業です。



風でたおれた木



木を起こしネットを直す



除伐（じょばつ）作業

ここがポイント！

苗木のまわりに自然に生えてきた木がじゃまになっているときは、そのえだを切ったりして、日があたり大きくなれるように、くうかんを広げているよ！

だれが森づくりにさんかしているの?

虫のがいをうけた森は、とても広い森でした。

その森を元気な森にかいふくさせることはかんたんではありません。

そこで、なかまと力を合わせることにしました。



富士山の森づくりのきょうりょくしゃ



森づくりにひつようなことをみんなで話し合って、役わりを分たんし、
それぞれがとくいなこと、できることをいかしています。

このテキストを作った「木net やまなし」もそのなかまの一員です。

みんながきょうりょくすることで、広い富士山の森を元気にすることができます。



さがしてみよう！

「富士山の森づくり」の活動地に

森づくりでは、森も、そこにくらす生きものたちもみんなが元気になれる、ゆたかな森をめざしています。

草花



花の色や、葉っぱのかたちを手がかりにしよう



フジアザミ



クマイチゴ



ヤマホタルブクロ



こん虫



木々のあいだや草かけに目をこらしてみよう



アサギマダラ



カラスアゲハ



ミヤマクワガタ



ゆたかな森は、生きものたちの住みかになるだけでなく、
私たちにもきれいな空気やおいしい水など、
たくさんのがんばりをとどけてくれます。

住む生きものたち

どんな生きものがいるかな？



鳥



鳴き声に耳をすませてみよう



ウグイス



カッコウ



キジ

ほ乳るい
にゅう



木をかじったあとやフン、すあなをさがしてみよう



ニホンジカ



キツネ



ノウサギ

それに、大雨がふっても、森は水をたくわえて洪水をふせいでくれたり、
土砂くずれをおこりにくくしてくれます。「富士山の森づくり」は、
たくさんのおくりものをくれる森へのおんがえしでもあるのです。



発 行：NPO法人 木netやまなし
協 力：公益財団法人才スカ

本冊子は公益財団法人
やまなし環境財団の助成
を受けて作成したものです。



お問合せ・ご質問

NPO法人 木netやまなし
〒400-0016 山梨県甲府市武田1-2-5 3階
Tel/Fax 055-267-5951

